

# 上町七坂で観察された生き物の記録 コース No.15

日時：2019年8月18日(日) 10:00~15:30 天候：晴れ  
 調査者：岩永圭司、北川ちえこ、忍喜博、中谷憲一、中西有美、林耕太、栴元慶子、松川欣二(8名)  
 一般参加者：12名(そのうち親子3組・大人4名、子供4名) 事務局：片岡千馨  
 場所：地下鉄「谷町九丁目」駅~高津神社~真言坂~生國魂神社~生玉公園~松屋町筋~源聖寺坂~天王寺区民センター~口縄坂~松屋町筋~大江神社~愛染坂~清水坂~清水寺~天神坂~安居神社・マップ No.2,3,4

種名とともに、状態を表す記号を付記した。  
 1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽  
 ※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。  
 植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。  
 ※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

ほぼ全域で見られた野草：イヌホオズキ、ウラジロチチコグサ、エノキグサ、オニタビラコ、カタバミ、カニクサ、コメヒシバ、チチコグサモドキ、チヂミザサ、ツククサ、ノゲシ、ヘクソカズラ、ヤブガラシ、ヨモギ

コメント：七坂の調査で期待していたもののまさかのヤマトタマムシが飛んでいました。清水寺でしたが、多くのスタッフは下の滝で涼んでいて皆で目撃できなかったのが唯一残念でした。高津神社ではクマゼミよりアブラゼミの脱け殻が圧倒的に多く予想外でした。WBGT計の警戒音が鳴り続ける猛暑で体力を消耗する調査でしたが、上町台地にはまだ自然が残っていることを改めて確認でき、真夏の調査も大切だと証明できました。

